中学歴史プリント（基礎確認）
弥生時代 No.9

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／16

1回目　2回目

1 弥生時代に大陸から伝わり、武器としてではなく、祭祀や儀式の際に用いられた青銅製の釣り鐘型の道具を何という？

① 銅剣　② 鏡　③ 銅鐸　④ 銅矛

2 57年に奴国の使者が訪れ、金印を授けたとされる後漢の皇帝を何という？

① 桓霊　② 献帝　③ 文帝　④ 光武帝

3 縄文土器と比べて薄く作られ、煮炊きに適していたのはどのような温度で焼かれたから？

① 高温　② 多湿　③ 乾燥　④ 低湿

4 弥生時代、奴国の使者が金印を授かった、当時の中国の王朝を何という？

① 隋　② 後漢　③ 前漢　④ 魏

5 銅剣や銅矛が多く出土しており、銅鐸の主な出土地帯とは異なる特徴を持つ地域はどこ？

① 東北地方　② 近畿地方　③ 九州地方　④ 中国地方

6 外敵やけものから守るために、まわりに堀をめぐらせた、弥生時代の集落を何という？

① 古墳　② 竪穴住居　③ 貝塚　④ 環濠集落

7 1世紀に日本の奴国の王から使者が送られた際、返礼として金印を授けた後漢の皇帝は誰？

① 武帝　② 光武帝　③ 始皇帝　④ 玄宗

8 銅鐸が主な役割として使われた、豊作を祈るなどの行事を何という？

① 祭り　② 戦い　③ 狩り　④ 交易

9 高床倉庫の柱に取り付けられた、ネズミが倉庫の中に侵入するのを防ぐための工夫を何という？

① 掘立柱　② 茅葺き　③ ネズミ返し　④ 高床

10 弥生時代に大陸から伝わり、銅剣や銅矛などの作成に用いられた技術のことを何という？

① 木器　② 石器　③ 土器　④ 金属器

11 弥生時代に大陸から伝わった金属器のうち、農具や武器として実用的に使われたものを何という？

① 土器　② 鉄器　③ 青銅器　④ 石器

12 弥生時代に作られた銅剣や銅矛などの青銅器は、主に何という儀式の道具として発展した？

① 祭祀　② 狩猟　③ 交易　④ 農耕

13 「漢委奴国王」と刻まれた金印が発見された、福岡県にある場所はどこ？

① 対馬　② 壱岐　③ 志賀島　④ 種子島

14 江戸時代に金印が発見されたと伝えられている、現在の福岡県にある島は何という？

① 種子島　② 壱岐　③ 対馬　④ 志賀島

15 弥生時代に祭礼の道具として用いられ、指導者の地位の高さを示す象徴となった釣鐘状の青銅器を何という？

① 銅鐸　② 鏡　③ 銅矛　④ 銅剣

16 奴国からの使節の来訪や金印の授与についての記述がある、中国の歴史書を何という？

① 古事記　② 後漢書　③ 魏志倭人伝　④ 日本書紀

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「弥生時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.9 弥生時代

言えた　／16

① 隠す
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う
解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	銅鐸は、主に近畿地方を中心に分布しており、弥生時代の村の共同体で行われる祭りや儀式に使われたと考えられています。	3 銅鐸	□
2	光武帝は、57年に九州の奴国から訪れた使者に対し、朝貢の返礼として金印を授けました。	4 光武帝	□
3	高温で焼くことで強度が上がり、煮炊きに適した薄い土器を大量に作ることができました。	1 高温	□
4	57年、九州の奴国の使者が中国の王朝である後漢の皇帝を訪れ、朝貢を行いました。	2 後漢	□
5	青銅器の中でも、銅剣・銅矛は九州北部を中心とする西日本に、銅鐸は近畿地方を中心に多く出土し、文化圏がはっきり分かれていました。	3 九州地方	□
6		4 環濠集落	□
7	当時の日本の「奴国」の王が、後漢の都に使者を派遣しました。それに対して、皇帝である光武帝は、親交のしるしとして「漢委奴国王」と刻まれた金印を授けました。	2 光武帝	□
8	銅鐸は、このような祭りの場で、神聖な音を出したり、掲げられたりすることで、人々を統率し豊作を祈るために使われました。	1 祭り	□
9	柱の途中に板状の出っ張り（ネズミ返し）を取り付けることで、地面から登ってくるネズミがそれ以上進めないように工夫されていました。	3 ネズミ返し	□
10	金属器には主に銅製品（青銅器）と鉄製品がありました。	4 金属器	□
11	鉄は青銅よりも硬く丈夫であるため、刃先として農具（鋤・鍬）や武器（剣・矛・鏃）などに加工されました。	2 鉄器	□
12	青銅器である銅剣や銅矛は、鋭い刃を持ちながらも実用には適さない繊細なものも多く、主に祭祀の場で神聖な道具として使われました。	1 祭祀	□
13	後漢の光武帝から授けられたとされる「漢委奴国王」の金印は、江戸時代、福岡県の志賀島で農作業中に偶然発見されたと伝えられています。	3 志賀島	□
14	福岡県の志賀島で、農作業の最中に石の間から金印が発見されたと伝えられています。	4 志賀島	□
15	銅鐸は青銅製の釣鐘状の道具で、当初は小型でしたが、次第に大型化しました。	1 銅鐸	□
16	『後漢書』は、後漢時代の出来事をまとめた中国の歴史書です。	2 後漢書	□

言えなかった用語ノート